

国所有（文化庁保管）
写真提供：埼玉県教育委員会

資料名　金錯銘鉄剣

よみがな　きんさくめいてっけん

時　代　古墳時代

大きさ　長さ73．5cm

出土場所　行田市　稲荷山古墳



指定区分　国宝

解　説　稲荷山古墳から出土した鉄剣で、1983 年に国宝に指定されました。剣身に文章の書き出しがある表面57 文字、裏面58 文字の計115 文字の銘文が金象嵌（彫った溝に金を埋め込む技）で刻まれています。

（参考：さきたま史跡の博物館 HP）

どんな言葉が鉄剣に書かれていたのかな？調べてみましょう。

※さきたま史跡の博物館のホームページでは、3 次元モデルの表示をさせることができます。

金錯銘鉄剣 - 埼玉県立さきたま史跡の博物館